

## 介護リーダーが知っておきたい！できるチームを動かす5つのステップ

～リーダーとして自信がない人が知っておきたい、スタッフとの距離間作り～

### ■想定する対象者

こういった悩みを抱えている介護事業所のリーダー

「部下と会話が続かない」

「部下には意欲的に仕事に取り組んで欲しい」

「まとめる力をつけてスタッフ同士の連帯を強めたい」

### ■提供する価値・伝えたい事

私が介護現場でリーダーになって、まもない頃感じたことがあります。

それが、「今まで人間関係について教えてもらったことがない」ということ。

私は日本福祉大学を卒業後、業界最大手の訪問入浴会社を経て、特別養護老人ホームの生活相談員兼介護職員として従事してきました。

大学から「介護技術」を一から学び、それは社会人になっても続けました。

介護業界に身を置くには、当然「介護技術」は必要！ その想いで続けてきました。

ただ、リーダーになったとき。気がついたのです。

「人間関係を改善する方法が分からない」

「利用者とのコミュニケーション」「利用者との信頼関係」

福祉大学でも介護現場でも、常に「利用者」に対しての改善方法は学んできましたが、

「スタッフ同士」の改善は、今まで学んだことがなかったのです。

だから、

どうやって連携を組めばいいのか

どうやって指導をすればいいのか

どうやってチームをまとめることが出来るのか 分からなかったのです。

もしかしたら、皆さんの中にも同じような悩みを抱えているのではないのでしょうか。

リーダーにとって、現場をまとめる役割を担う上で、部下との関係づくりは最重要課題にあります。

そこで、今回お届けするセミナー内容は、リーダーがスタッフとの関係づくりを通して、

やりがいを与え、意欲的に仕事に取り組むために必要な「リーダー育成術」をお伝えいたします。

## ■内容

セミナーを通して、リーダーとして必要なコミュニケーションスキルを学び、実践することで、人間関係の改善につなげていく効果があります。

・褒める技術 ・聞くスキル ・質問するスキル

こんなことをセミナーで学び、現場で実践していただければと思います！

## セミナープログラム（抜粋）

- ・リーダーに求められている3つの視点
- ・カリスマリーダーは必要ない
- ・褒めることが全てではない！？
- ・なぜ部下に通用しなかったのか
- ・部下とのギャップを埋める方法とは？
- ・自己決定感を与える5つのステップ
- ・ゆとり、さとり世代の部下との接し方

## ■お客様の声

セミナー 参加者様用アンケート

お手数ですが、今後の品質向上のため、アンケートにご協力いただければ幸いです。  
(記入が終わりましたら、裏返して頂上に置いたままの状態でお持ち下さい。)

御社名	(株)新清	お名前	河西伸子
-----	-------	-----	------

※日、2名の講師がそれぞれ専門知識を有した経験（介護福祉に立脚し、人材育成に関する知見）を定規撮影して取りまします（無料）。希望の方は、こちらに記入するお名前を記入下さい。こちらで返信させていただきます。

1 本日のセミナーの内容は如何でしたでしょうか？  
(該当する内容を○でお答え下さい)  
( 大満足 ・ 満足 ・ 普通 ・ やや不満 ・ 大いに不満 )  
満足度を100点満点で点数化するとすれば何点でしょうか？ ( )点

2 セミナーの中で、具体的にどの部分が参考になりましたでしょうか？  
また、物足りなさや分かりにくさをお感じになりましたらごのあたりでしょうか？  
感想やコメントをいただければ幸いです。

第一部 【数値！2015年介護保険制度改正徹底解説】 泉田隆氏

介護事業のことはとても勉強になりました。私たちが仕事の中で、いつも「報酬」とか「利益」とか「利用者の満足度」ばかり考えていることに、利用者の生き生きとした地域社会で働くことの大切さ、やりがい、楽しさを感じました。これから、もっと勉強したいと思います。

第二部 【部下の自律的な活動を促すリーダー育成術】 後藤功太氏

お疲れ様でした。とても解りやすく良かったです。もっと前に、こんな講座を聞いていれば自分のすべきことがあったように思います。これからも、また良い話をたくさん聞かせて下さい。

(右へ)

施設名：特別養護老人ホーム遠州の園

担当者：伊藤さま

コメント：

リーダー研修の重要性を改めて感じました。

研修担当者の自己満足では、研修したことにはならない。受ける側に立って研修を組み立てていく必要があると思いました。

施設名：(株)新清

担当者：河西さま

コメント：

お疲れ様でした。とても解りやすく良かったです。もっと前に、こんな講座を聞いていれば自分のすべきことがあったように思います。これからも、また良い話をたくさん聞かせて下さい。